



3/20

春の村상을着物姿で堪能 黒塀通り



「城下町 着物でぶらり」と「食べ歩きぶちグルメ」の開幕、「城下町村上 町屋の人形さま巡り」の20回目の開催を記念した、セレモニーが行われました。

当日は、30人以上の着物姿の女将と旦那が集結して町屋を散策。

参加者は、町屋に似合う着物姿で春の村상을堪能しました。



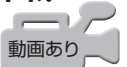
◀着物姿で町屋を散策

▶時折雪の降るなか、蓬萊海岸でゴミ拾い



3/23

笹川流れマラソンクリーン作戦 笹川流れ



4月14日(日)に開催された「第33回笹川流れマラソン」に合わせて、参加選手にきれいな笹川流れを楽しむため、実行委員やボランティアが地域の方々とともに海岸線や道路路肩の清掃作業を行いました。

雪交じりの冷たい風が吹く中、ごみ袋を手に、空き缶やペットボトル、打ち寄せられたゴミを次々と拾い上げていました。参加した30代女性は「ランナーの皆さんに風光明媚な笹川流れを感じてもらえたらうれしいです」と話していました。

3/24

今年の村上ひな街道号はEL(電気機関車)がやってきました JR村上駅



▶歓迎幕を持ってみんなで
お出迎え

村上の春の風物詩「第20回 城下町村上 町屋の人形さま巡り」に合わせて、EL村上ひな街道号が新津～村上間を運行しました。ELとは「Electric Locomotive」の略で電気機関車のことです。

この村上ひな街道号の運行は、平成14年から行われているもので、今年も多くのお客が村上を訪れました。

歓迎イベントでは、ちびっこおひなさまやせなみすみれの会の皆さん、「サケリン」や「せなみん」などのゆるキャラ、一日駅長に扮した青砥武平治（イコボヤ会館館長）などが観光客をお出迎えし、甘酒も振る舞われました。

3/26

地域探究学習を市長へ報告 市役所

村上高校2年生が地域探究学習として取り組んだことを報告するため、生徒代表7人が市長を訪問しました。

村上絵はがきを作成し、昨年12月の台湾への修学旅行で現地の学生に村上をPRしたことや、地域課題（少子化・高齢化・地域活性化など）の解決案を市長に報告。

市長は「若い世代から地域の課題を知り、探究学習することは将来必ず生きてきます。これからも頑張ってください」と生徒を激励しました。



◀市長とともに記念撮影

4/3

園児たちの元気な声でスタート 山北そらいる保育園

▶開園のことは、くす玉を披露する
きりん組



山北にじいろ保育園と山北おおぞら保育園が統合した山北そらいる保育園の開園式が行われました。

園児たちは、「開園おめでとう！！」のくす玉割りや開園の言葉と歌を披露。木をふんだんに使い、大きな窓から光が差し込む園舎に子どもたちの元気な声が響き、仲良く遊ぶ様子が目に浮かぶようでした。

4/1

荒川のラベンダーグッズを販売中 坂町郵便局

▶ラベンダー石けんなどを販売中



あらかわ地区まちづくり協議会の「風かおる丘ハーブメイツ」は、グリーンパークあらかわ総合運動公園でラベンダーやハーブなどを育て、ラベンダーグッズを作っています。

4月から試験的に坂町郵便局で、「ラベンダー石けん」、「ラベンダーウオーター」などのワゴン販売を始めました。

ラベンダーの香りは、リラックス効果や虫除けハーブとしての効果もあり、以前から販売しているつどい場「あら、ほっ」には、市外から定期的買いに来る方もいらっしゃいます。ぜひ、この機会に坂町郵便局にお立ち寄りください。

4/9

統合した中学校で初めての入学式 神林中学校

▶在校生が歌う新しい校歌に聞き
入る新1年生



平林中学校と神納中学校が統合した神林中学校で、第1回の入学式が行われました。

大きな拍手の中、体育館へ入場してきた新1年生69人は緊張した面持ちで着席。緊張した様子が続く中で行われた新入生呼名では、呼ばれた生徒が大きく元気な声で返事をし、その声が体育館に響き渡りました。

夢と希望に満ち溢れた生徒たちの、新しい学校生活が幕を開けました。

4/4

人の心の杖^{つえ}になれるように 市民ふれあいセンター

▶新入生を代表して2人が宣誓しました



「新潟リハビリテーション大学」と「新潟看護医療専門学校村上校」の合同入学式が行われました。

今年の新入生は、新潟リハビリテーション大学76人と同大学院10人、新潟看護医療専門学校村上校41人の計127人。

新入生を代表して大学の丸山銘^{めい}さんが「地域社会に貢献できる立派な大人になれるようにがんばります」と、専門学校の伴田萌^{もえ}さんは「自分の目指す看護師になれるようにがんばります」とそれぞれ宣誓しました。